

会員募集中

突破のヒントは 同友会にあり

静岡県内
1,100名の
経営者が参加



同友会に入ると…

- 経営上の悩みを打ち明けられる仲間ができた
- 会社の羅針盤となる経営方針ができた
- 他社の失敗事例から、勇気と気づきをもたらした

経営者が！社員が！
会社が変わる！
仲間もできる！

一緒に同友会で
学びませんか？



「入会したい!」「内容を詳しく知りたい!」お問い合わせは、同友会事務局まで

静岡県中小企業家同友会 ☎054-253-6130 FAX 054-255-7620 MAIL doyu@szdoyu.gr.jp



電車でお越しの場合

- JR線浜松駅(東海道新幹線 / 東海道本線)下車…徒歩 3 分
- 遠州鉄道新浜松駅 下車…徒歩 5 分

お車でお越しの場合

- 東名高速道路浜松I.C.より車で30分
- 浜松西I.C.より車で30分

駐車場については、会場周辺のパーキングをご利用ください。

① P.ふら〜と24 (24時間)
② 丸倉広小路モータープール (24時間)
③ 丸倉本社モータープール (24時間)

※駐車場は限りがございますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。



詳しくは公式ホームページをご確認ください。

第39回 全県経営フォーラム申込用紙 (出欠回答)

お申込方法 会員の方は本申込用紙、e-doyu、右記の二次元コードよりご回答ください。
会員外の方は本申込用紙または右記の二次元コードよりご回答ください。
返信先：同友会事務局 FAX 054-255-7620 MAIL doyu@szdoyu.gr.jp



出欠回答		☐ 出席 (参加希望分科会を下表にご記入ください)		☐ 欠席	
氏名	会社名		役職		
メールアドレス ※会員以外の方のみ、ご記入ください。					
希望分科会	第一希望 第 分科会	第二希望 第 分科会	(所属支部) 支部	(オブザーバー記入欄) 紹介者	

※申込期日 11月14日(金)までにお申込ください。11月15日(土)以降のキャンセルは全額ご負担いただきます。
※必ず第2希望までご記入ください。希望状況によっては第2希望に変更させて頂く場合があります。本申込用紙は全県経営フォーラムの参加登録にのみ利用しそれ以外の目的に使用することはありません。本行事の様子を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させて頂くことがあります。参加者の皆さんの顔写真が掲載されることがありますので不都合がございましたら同友会までご連絡ください。

浜松の陣 やらまいか!

チャレンジ
わたしたち
中小企業家の戦いが
ここから始まる!!

日時 2025年11月27日(木)

【受付】12:30 【開会】13:00 【閉会】20:00

会場 ホテル クラウンパレス浜松
(浜松市中央区板屋町 110-17)
浜松駅北口徒歩 3 分

会費 14,000円

※参加費は事前にお振込みをお願いします。
振込先につきましては後日、お知らせいたします。
※11月15日(土)以降のキャンセルは全額ご負担いただきます。
※消費税法基本通達5-5-7に該当する行事のため、
課税仕入れにしないようにお願いします。

フォーラム特設ページ

告知動画や申込URLなどを
掲載しています!
ぜひご覧ください!



主催/静岡県中小企業家同友会 設営/全県経営フォーラム実行委員会

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町4番8 ガーデンスクエア第3ビル 5階B

TEL 054-253-6130 FAX 054-255-7620 MAIL doyu@szdoyu.gr.jp

パンフレット制作: 株式会社共立アイコム



【プロフィール】
1944年静岡県に生まれる。1972年早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。
現在、静岡大学名誉教授、文学博士。専門は日本中世史、特に戦国時代史で、主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』をはじめ『小和田哲男著作集』などの研究書および一般向けの著書の執筆に加え、書籍の監修も多数行っている。
また、NHK総合テレビ「歴史探偵」やNHK Eテレ「知恵泉」などのテレビ番組への出演も多数。
主な著書：『徳川家康 知られざる実像』（静岡新聞社 2022年）
『教養としての「戦国時代」』（PHP新書 2023年）
『地図でめぐる日本の城』（帝国書院 2023年）

講演テーマ

『いま、中小企業経営者が徳川家康から学ぶべきこと』

小和田 哲男氏

小和田氏の専門は日本中世史、特に戦国時代史です。研究書や一般向けの本の執筆のほか、本の監修も行っています。テレビでは、歴史番組での解説や、NHK大河ドラマの時代考証を、1996年の「秀吉」から2023年の「どうする家康」まで8作品で担当しています。2020年からYouTube「戦国・小和田チャンネル」も配信しています。

徳川家康は三河の国人領主松平家の当主としてスタートしています。大名を大企業の経営者とする、中小企業の経営者ということになります。その家康がいかにして事業拡大に成功していったのか、いくつかの切り口から掘り下げていただきます。人材育成と人材活用、補佐役の役割や事業承継など、現在の企業経営にも直結する事柄を、具体例とともにご講演いただきます。



小和田先生からのメッセージ

実行委員長挨拶

実行委員長 伊藤 洋子



本年度の全県経営フォーラムは、2009年以来の浜松市での開催となります。出世頭は天下人となった徳川家康公、苦難を何度も乗り越えて何度も立ち上ってきました。長い時を経て、世界的地位の低下が加速していく日本経済、現代社会においても私たちを取り巻く厳しい社会環境は続いています。しかし「企業の変革のチャンス」であるとプラスに捉えて中小企業家たちは戦いに挑みます。

記念講師の小和田哲男氏のお話には、時代が変わっても不変的なことが数多くあると思います。記念講演の多くの学びや気づきが私たちの糧となり、学びを現代経営に落とし込むことで企業発展の原動力となります。

本年度のフォーラムは、組織体制に県専門委員会の初めての参画、分科会には様々なスタイルを取り入れました。まさに「やらまいか精神」で「自主・民主・連帯」の同友会理念のもとに創りあげてきたフォーラムです。

この時空は過去から現代へのメッセージ、始まる新しいステージ!まさに今、それぞれの21世紀型中小企業づくりを目指す時!浜松でお待ちしています。

フォーラム実行委員

実行委員長 伊藤 洋子 (株シーエーティー) 富士宮
県副代表理事
副実行委員長 越膳 徹 (南イーロード) 沼津
県副代表理事
副実行委員長 大関 泉 (株ジー・ディー・エス) 浜松
浜松支部
担当代表理事 松葉 秀介 (松葉倉庫株) 志太

第3分科会
リーダー 下坪 壮介 (薫風堂) 静岡
サブリーダー 望月 康平 (株カネキユウ) 静岡
鈴木 将大 (南東亜電気工業) 伊東
鈴木 滋敏 (株鈴剛) 富士
三木 綾美 (AmiraiZ) 富士宮
藤井 陽介 (南藤井建築) 中遠
江間 省豪 (データマイン株) 浜松

第1分科会
リーダー 萩 智理 (株ラプト) 静岡
サブリーダー 辻本 光裕 (株辻本企画) 沼津
大竹 直 (アズマのホームクリーニング 南箱根ダイヤランド店) 伊東
小林 裕敏 (株共立アイコム) 志太
鈴木 晋太郎 (南知久太田会計事務所) 榛南
池田 直之 (株池田製作所) 榛南
三島 一浩 (サンレイ食品株) 浜松

第4分科会
リーダー 宮口 貴信 (グリーンシステム株) 中遠
サブリーダー 西川 竜司 (株富士ドリームビレッジ) 富士
田中 友寛 (カグスタリングプラス) 三島
佐野 雅文 (合同会社 ComingTrue) 沼津
梅屋 直史 (株ポリマテック) 富士
鈴木 達仁 (理仁薬品株) 静岡
鈴木 裕貴 (株伸和セキュリティ) 浜松

第2分科会
リーダー 西鉢 亮貴 (株駿東ドリームビレッジ) 富士宮
サブリーダー 田中 大輔 (南チアキ機工) 富士宮
サブリーダー 村松 繁 (アイマーク株) 志太
渡辺 早紀 (合同会社ナレッジストック) 三島
小林 完 (東和自動車販売商會) 沼津
原田 昌樹 (株アレミティ) 静岡
伊藤 嘉浩 (ブルデンシヤル生命保険株 浜松支社) 浜松

第5分科会
リーダー 渡邊 且真 (株協和) 静岡
サブリーダー 渡邊 雅也 (南富士美装) 富士宮
サブリーダー 森 一直 (山本電機株) 榛南
石山 美歌 (ラウンジ ジャーラ) 御殿場
北田 記章 (株北田木材) 御殿場
俵 沙織 (株東明電気製作所) 沼津

共育委員会

第1分科会

人が辞める本当の理由、見えていますか？

歴史的にも軍勢のリーダーの考え方ひとつで、信頼していた家臣が離れていくこともあります。自社に置き換えたとき、リーダーとは経営者そのものです。あなたは自社の人材に関する課題が見えていますか？同友会には自社の課題を可視化するためのツール「企業変革支援プログラム」があります。第一分科会では、企業変革支援プログラムの人材に関する部分の体験・実践を行います。自社の強みや弱みを把握することで、社員との信頼関係や中間管理職の育成など、具体的な改善策の発見につながります。ぜひこの機会に、第一分科会で学びましょう！



詳しくはこちら



組織増強委員会

テーマ 企業の組織増強

第3分科会

激動の時代にも成長し続ける企業を目指して～我が社の「増強」を考える～

問題提起者

データマイン株式会社 代表取締役 / 浜松支部
県組織増強委員長 江間 省豪氏

企業・組織を強いものにするためには、何が必要でしょうか？内に対しては、人材獲得、人材育成、社風や理念の浸透、リーダーシップなどが求められます。そして外に対しては、自社の魅力や強みの発信、市場の創造などが求められます。私たち経営者は、これらの様々なことを考え、厳しい経営環境の中で自社を発展させていく責務があります。そんな私たちが、自社組織を強固に発展させていくためには、何が必要なのでしょう？この分科会では「自社の組織増強」をテーマに意見を交わし合い、増強の核とすべきものは何か、そのヒントを探っていきます。



詳しくはこちら

青年部

テーマ 企業の歴史と未来への承継

第5分科会

会社を継ぐとは人生を継ぐこと～中小企業の歴史のリレー～

問題提起者

株式会社齋藤組 代表取締役 / 静岡支部
県副代表理事 齋藤 寧氏

●業 種 / 総合建設業 ●社 員 数 / 15名 ●年 商 / 4億円
●設立年月 / 1917年3月 ●設立年月 / 1917年3月 ●資 本 金 / 2,000万円

登壇者全員後継者！
歴史をテーマにした、今回の全県フォーラム。徳川幕府を「長寿命且つ、事業承継がうまく展開していた組織」と捉え、座長の歴史大好き渡邊雅也氏(南富士美装)と100年以上続く組織のバトンを受け継いだ齋藤寧氏(株齋藤組)のパネルディスカッションを元に、記念講演の歴史の学びに触れながら組織の歴史を継ぐとは何か、企業の歴史とは何を意味するのか、そして我々自身がやがて未来へバトンを渡すものとして、次代をどう切り開き、新たな歴史を積み重ねていくのかを探ります。森一直氏(山本電機株)をコーディネーターに、歴史を背負い、次代を切り開く熱い討論を行います！



詳しくはこちら

にじいろ共生委員会&例会企画委員会

第2分科会

テーマ 厳しい市場を生き抜く人材育成と企業生存戦略

製造業のリアル

～メッキがまもる未来 100年企業を目指して～

報告者

株式会社中里メッキ 代表取締役 / 富士宮支部
渡邊 昌和氏

●業 種 / メッキ加工業、自動車部品、電化製品部品
●社 員 数 / 社員数52名、パート11名、派遣社員20名
●年 商 / 8億円 ●設立年月 / 1948年8月
●設立年月 / 1980年 ●資 本 金 / 2,400万円



市場の先行きが見えない中、自動車産業の停滞、人材難、技術継承——中小製造業を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。そんな閉塞した現場で、もがき、悩みながら経営の舵をとるのが、富士宮市の金属表面処理業・中里メッキの三代目社長・渡邊昌和氏。16名の障がい者と多様な社員が働く工場には、美談では済まされない現実と、雇用と事業を続ける覚悟があります。ものづくりの最前線で、障がい者とともに試行錯誤しながら築いてきた雇用と現場づくり。そして、閉塞感を打破しようとする新たな挑戦。本分科会では、その等身大の苦悩と挑戦を語っていただきます。製造業の「今」と「これから」を共に考える時間です。



詳しくはこちら

政策委員会

テーマ 失敗・挫折の経験をプラスに

第4分科会

話して共有、わが社のやらかし みんながしくじり先生！～失敗のあとの思考法～

会社運営で大きな失敗を経験した方はいませんか？第4分科会では、わが社の「やっちゃった」をテーマに、それをどう乗り越えたのか、その「思考法」に着目し、心の鎧を脱ぎ捨て本音で語り合う場です。経営の世界も戦国の世も、頼りになるのは、こう対処した、こういう気持ちで臨んだ、という生の経験談です。参加される方をお願いします。あなたの失敗談を1つ持ってきてください。それは数多くの価値ある「思考法」となってあなたに還ってきます。同友会だからこそできる、本音の議論。話に花が咲き、新たな交友も生まれることでしょう。まさに、ここから始まる。第4分科会でお待ちしています！



詳しくはこちら

タイムスケジュール

12:30 受付
13:00 全体会開会
13:30 全体会閉会
13:35 記念講演
14:55 休憩・分科会移動
15:30 分科会開始
18:05 分科会終了・懇親会移動
18:30 懇親会開会
20:00 懇親会閉会

